

平成30年度 山口県高等学校バスケットボール新人大会 兼 山口県体育大会

女子決勝リーグ

誠英高校 75

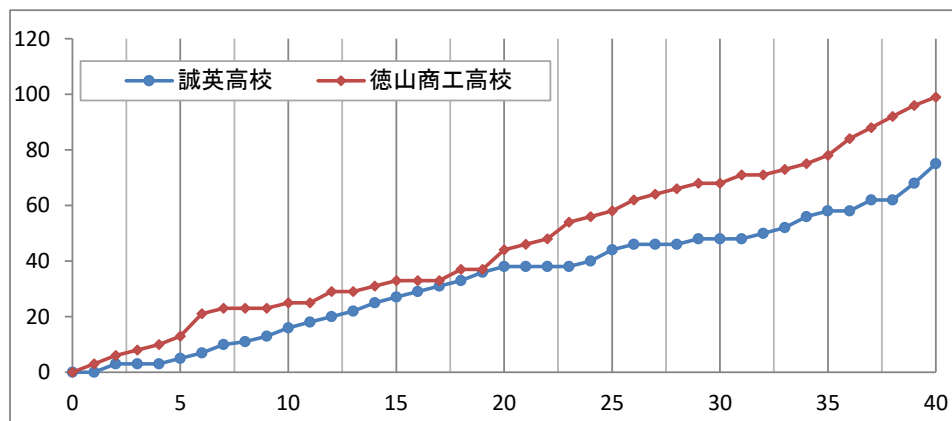
16	—	25
22	—	19
10	—	24
27	—	31
—	—	—

99 徳山商工高校

主審 兼重 晃

副審 浅利 祐輝

No. 18B3 日時: 2019年1月18日(金) 12:30 会場: 下松スポーツ公園体育館



誠英高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	大江 裕子	-	-	-	-	-	-	-
5	秋山 花乃	-	-	-	-	-	-	-
6	* 大嶋 琴子 (C)	9	3	0	0	1	2	5
7	丸山 鈴亜	-	-	-	-	-	-	-
8	岩立 菜々子	17	0	8	1	0	14	3
9	青木 未来	0	0	0	0	1	1	0
10	* 舞田 麗奈	20	0	10	0	1	14	2
11	* 樋口 桃歌	5	1	1	0	3	3	1
12	上山 紗希	5	1	0	2	1	1	1
13	原 みなみ	4	0	1	2	0	1	2
14	新地 侑利香	-	-	-	-	-	-	-
15	阿武 愛笑	-	-	-	-	-	-	-
16	* 弘中 綾音	9	0	4	1	2	7	0
17	松田 菜々子	-	-	-	-	-	-	-
18	* 高木 千尋	6	0	3	0	3	6	3
コーチ	渡邊 文紀							
合計		75	5	27	6	12	49	17

徳山商工高校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	山本 佳奈	-	-	-	-	-	-	-
5	大和美 優	-	-	-	-	-	-	-
6	廣政 桃菜	2	0	1	0	2	8	2
7	* 幕 凧沙	12	2	3	0	2	4	8
8	原口 萌香	-	-	-	-	-	-	-
9	* 三浦 ゆあん	22	1	9	1	1	8	4
10	加藤 瀬奈	14	2	3	2	0	3	0
11	* 渡辺 真桜	9	0	4	1	5	9	4
12	* 藤井 きらり (C)	6	0	3	0	1	2	1
13	竹重 琴音	-	-	-	-	-	-	-
14	岩木 梨央	7	0	3	1	1	4	1
15	藤嶋 美香	0	0	0	0	0	0	0
16	吉賀 美月	-	-	-	-	-	-	-
17	兼平 玲奈	-	-	-	-	-	-	-
18	* 池永 琉華	27	1	10	4	0	2	2
コーチ	中村 浩正							
合計		99	6	36	9	12	40	22

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

戦評

誠英マンツーマン、徳山商工は2-2-1ゾーンプレスから1-1-3ゾーンでゲーム開始。徳山商工はゾーンプレスで前からプレッシャーをかけ、徳山商工がリードする。誠英はタイムアウトを取り落ち着きを取り戻し、誠英16-25徳山商工。2Q、徳山商工のディフェンスに慣れてきた誠英は、インサイドアウトから#6の3Pや#16のシュートなどで、点差を縮める。そこからさらに#10・#16のリバウンドショットや#6の3Pで1点差まで詰めるが、徳山商工も流れを渡さない。徳山商工#7のブザービーターの3Pも決まり、誠英38-44徳山商工で前半を終了した。3Q、徳山商工は1-2-1-1のゾーンプレスに変え、さらにディフェンスを強めて、大量のターンオーバーを誘い、簡単に得点を重ねた。開始3分で、誠英40-54徳山商工と突き放した。徳山商工#7の力強い1対1、完成されたセットオフエンスからリズム良く得点し、誠英48-68徳山商工。4Q、徳山商工はディフェンスを緩めることなくターンオーバーを量産した。誠英も運びの部分で苦戦するも#16・#18のカウンターから攻略する場面や、誠英#16が粘り強くリバウンドに絡み得点する場面も見られ、試合を経験することによって一年生センターの成長が目立っている。結局、誠英75-99徳山商工で試合終了。

No.	記者	河野 夏美 (所属) 山口県高体連バスケットボール専門部
-----	----	------------------------------